

鹿島市教育委員会会議録（9月定例会）

1、開会、閉会、休憩の年月日時刻

- (1) 開会 平成28年9月1日（木） 9時00分
- (2) 閉会 平成28年9月1日（木） 10時40分
- (3) 休憩 平成 年 月 日 時 分～ 時 分

2、出席及び欠席委員の氏名

- (1) 出席 田中隆昭委員長 中島丈夫委員
木原八重子委員 田代道子委員
江島秀隆教育長

3、委員及び傍聴人を除き、議場に出席した者の氏名

- ・ 染川教育次長
- ・ 大代人権・同和对策課長
- ・ 古川指導主事
- ・ 永石生涯学習課課長補佐
- ・ 藤家教育総務課課長補佐
- ・ 山崎生涯学習課長
- ・ 針長教育総務課参事
- ・ 一ノ瀬給食センター所長
- ・ 江頭総務課課長補佐

4、会議に附議した事件の題目及びその内容〔担当課長等説明〕

- ・ 議案第26号 平成28年度鹿島市の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

(内容)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により、鹿島市の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について、市議会9月定例会に提出し、公表したいので委員会の議決を求める。

※報告書については、市ホームページに掲載しています。

(質問事項等)

B委員 「4頁に学校生活支援員を8人配置とあるが、各小中学校1人ではないのか。」

事務局 「学校の実情に応じて配置を行っており、2人配置の学校もあれば、配置していない学校もある。」

E委員 「最初は6人配置で、現在は8人配置している。」

※提案どおり承認。〔全員承認〕

- ・ 議案第27号 平成28年度教育費予算の9月補正について

(内容)

教育費補正予算見積書により市議会9月定例会に補正を提出するので、委員会の議決を求める。

(質問事項等)

- B委員 「コミュニティ助成事業の助成元はどこか。」
事務局 「自治総合センターになる。」
A委員 「エイブルの指定管理委託料の返還金についてお尋ねしたい。」
事務局 「委託事業は大きく分けて3つあり、エイブル職員の人件費などの運営費と建物管理費、事業費からなる。」
「今回の返還金は、運営費と建物管理費の余剰金で、イベント開催などの事業費については、年度によって内容や規模が異なるので、返還はない。」
「委託金額については毎年、財団側と協議を行い決定している。」

※提案どおり承認。[全員承認]

5、協議事項

- ・教育委員会の委員定数について（鹿島市総合教育戦略会議より）

(発言内容等)

- 事務局 「教育委員会は審議会とは異なり、教育に関する施策の意思決定を行う執行機関という法的位置付けがなされている。」
「委員定数を増やして多様性を図るのか、定数はそのまま機能性を保つのかの議論になってくる。」
A委員 「鹿島市には6つの行政区があるので、6人という考え方もある。」
C委員 「そうすると1名の増員となるので、予算面の問題がでてくるのでは。」
B委員 「行政区で6人という考えと小学校区だと7人という考えもある。」
E委員 「現状のまま5人。行政区で6人。小学校区で7人となれば、教育長+5人、6人、7人という考え方もあるのでは。」
B委員 「単に増員となれば、教育委員の人選面で難しくなるのでは。」
E委員 「そもそも増やす必要があるのかという考え方もあるのでは。」
B委員 「増やすにしても、増やす理由が必要となってくる。」

6、その他委員会において必要と認めた事項

- ・9月の学校行事等について